2010年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産推定

企画委員長　吉田洋一
（㈱エムジー）

2010 年の日本ボンド磁性材料協会の日本国内生産業界推定値は、重量 10,200 トン (対前年比 131%) 金額 221 億円 (対前年比 137%) の見込みとなりました。

2008 年後半から 2009 年にかけてボンド磁石の日本国内生産は大幅に減少しておりましたが、2010 年では、リジッドボンド磁石・希土類ボンド磁石の分野で前年を上まわり、2008 年以前の水準に戻りました。

日系メーカーの海外生産もリジッドボンド磁石については国内生産同様 2008 年以前の水準に戻り、希土類ボンド磁石については 2008 年を大きく上まわったと推定されます。ボンド磁石全体での日系メーカー海外生産は 400 億円 (対前年比 175%) と推定されます。

1. フレキシブルボンド磁石

2010 年のフレキシブルボンド磁石の国内生産は、OA 分野では 2008 年の水準に戻ったが、回転・吸着雑貨分野では未だ戻っておらず、全体では 2009 年同等と思われます。

業界推定値は重量 2,600 トン (対前年比 103%) 金額 19 億円 (対前年比 98%) と見られます。この分野では中国メーカーの生産が大きく増えており、日系メーカーは苦戦を強いられており、海外生産は 2009 年同等の 5 億円と推定されます。

2. リジッドボンド磁石

２０１０年のリジッドボンド磁石の生産は、吸着・健康・雑貨分野を除いて復調しました。特に自動車分野・家電分野はほぼ２００７年の水準にまで回復したと見られます。

業界推定値は、重量７，０００トン（対前年比１２３％）金額１０５億円（対前年比１２５％)。日系メーカーの海外生産も２００８年の水準に回復し、金額で９５億円と推定されます。

3. 希土類ボンド磁石

2010 年の希土類ボンド磁石の生産は大幅に増加し、2008 年の水準より多くなったと推定されます。希土類ボンド磁石の主要磁性粉である MQI 社の磁粉出荷量は 2009 年比で約 50% 増になっています。HDD・DVD の小型モータや車載モータ・センサの増産によるものとみられ、愛知製鋼㈱の異方性ボンド磁石の増産もあり、国内生産･海外生産とも大きく増加しました。

国内生産の業界推定値は、重量 600 トン (対前年比 167%) 金額 97 億円 (対前年比 168%) と見られます。海外での生産は 300 億円 (対前年比 165%) とみられますが、この数字には日本企業と中国企業の合弁会社の生産及び昨年までの推定で漏れていたものが含まれますので、実際の増加率はもう少し低いと思われます。

２０１０年国内ボンド磁石生産推定

	重量　Ｔｏｎ	前年比　%	金額　億円	前年比　%
フレキシブル	2,600	103	19	98
リジッド	7,000	123	105	125
希土類	600	167	97	168
合計	10,200	119	221	137

２０１０年　日本国内及び日系海外のボンド磁石生産金額推定

	国内		海外		合計	
	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%
フレキシブル	19	98	5	100	24	99
リジッド	105	125	95	226	200	159
希土類	97	168	300	165	397	165
合計	221	137	400	175	621	159

2010 年 内外 BM 市場動向

企画委員長　吉田洋一
（㈱エムジー）

企画委員会では、当協会の事業の一つであります国内及び海外でのボンド磁石の生産・市場動向調査を、会員投票会社から提出された国内生産・海外生産実績と例年 12 月に開催しています世界ボンド磁石討論会での情報をもとに、企画委員会で生産重量及び生産金額の推定値を算出しております。業界推定値はフレキシブルボンド磁石、リジッドボンド磁石、希土類ボンド磁石を分野別に映像・音響機器、回転、OA、家電、自動車、吸着、雑貨の用途別に分類されております。

2010 年のボンド磁石国内生産は重量で 10,200 トン (2009 年比 119%)、金額で 221 億円 (137%)、海外生産は金額で 400 億円 (2009 年比 175%) と推定しております。

1. フレキシブルボンド磁石

2010 年のフレキシブルボンド磁石の国内の生産は、2,600 トン (2009 年比 103%)・19 億円 (2009 年比 98%) と推定しております。

用途別では、OA 分野では 2008 年の水準に戻ったとみられますが、回転・吸着などのフレキシブルボンド磁石の主要用途では 2009 年水準にとどまっており、全体でも 2009 年の水準と見られます。フレキシブルボンド磁石の分野では、中国製品の品質が向上し生産も増加していることから日系メーカーは苦戦を強いられています。中国メーカーではファンモータ用が好調です。

2. リジッドボンド磁石

2010 年のリジッドボンド磁石の国内生産は、7,000 トン (2009 年比 123%)・105 億円 (2009 年比 125%) と推定しております。

用途別では、吸着・健康・雑貨分野を除く全ての分野で好調です。

最も生産量の多い OA 分野は複写機・プリンタ用マグロールが主力製品で、この分野の生産の増加がリジッドボンド磁石の生産全体を押し上げています。マグロー

ルの本数は 2008 年水準まで回復していると見られますが、小径化による 1 本あたりの重量が減少しているため、重量では 2008 年水準までは回復していません。

自動車分野・家電分野はエコポイント制度や猛暑によるエアコン販売が好調だったことから、ほぼ 2007 年水準まで回復したと見られます。

3. 希土類ボンド磁石

2010 年の希土類ボンド磁石の国内生産は、600 トン (2009 年比 167%)・97 億円 (2009 年比 168%) と推定しています。

用途別では、HDD・DVD などの小型モータや車載用モータなどの回転分野が多く日系メーカーの磁粉の使用量も急速に増えていると見られます。また回転分野以外では自動車車や回転機器に使われるセンサ - 用途が増加していると推定されます。

この分野では日本企業と中国企業の合弁会社の生産も回転分野で多く、この生産分を日系メーカーに含めるか否かで日系メーカーの生産量がかなり変動しますが今年の推定では日系企業に含めました。

	国内		海外		合計	
	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%	金額億円	前年比%
フレキシブル	19	98	5	100	24	99
リジッド	105	125	95	226	200	159
希土類	97	168	300	165	397	165
合計	221	137	400	175	621	159